# 令和5年度(2023年度)行政評価シート【個表】 <sub>令和 5年 6月 23日</sub>

評価対	象事業		評価者	環境保全課	長	牧野	直樹
環境-15	卷件,宝山	取吟車 <del>業</del>	■ 自治事務	主管課	環境保全課		
────────────────────────────────────		秘 <b>协</b> 尹未	□ 法定受託事務	関連課			
総合計画上の位置付け	分野	<b>分野</b> 生活環境		快適な生活	環境の保全		

1	事業の目的
対	市民等
象	
意	感染症予防法に基づき、市民の健康で安全かつ快適な生活のため環境衛生の向上に努めるため。
义	
効	不快害虫等の駆除による快適な生活環境の形成が図られる。
果	

2 令和4年度(2022年度)に実施した事業の概要 ユスリカなど不快害虫が発生する河川、排水路等の消毒相談、ねずみ・ハチ等昆虫の駆除相談等に対応した。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝			*		令和	]4年度	令和5年度	
枝番号	事務事業	(主な	(経費等)	指標(単位)	指標(実績 事業費(決算	[値/目標値) [/当初)(千円)	指標(目標値) 予算額(千円)	達成度
01	不快害虫等の消毒・ 駆除相談事業			相談への対応率(%)	100	/ 100	100	100.0%
					665	/ 1,356	1,054	100.0%
02	スズメバチ駆除助成 事業	スズメバラ の一部補	Fの駆除費用 中央	処理率(%)	100	/ 100		100.0%
	尹未	の一部舗	<b></b>		2,243	/ 2,400	2,600	100.0%
03						/		
						/		
04						/		
						/		
05						/		
						/		
06						/		
						/		
07						/		
						/		
08						/		
						/		
09						/		
						/		
10						/		
						/		
				国県支出金		/		
				地方債		/		
			内訳	その他特定財源		/		
		Ĺ		一般財源	2,908	/ 3,756	,	
		Ļ		の合計 (千円)	2,908	/ 3,756	·	
			人作	‡費(千円)		8,246	4,547	

### 4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	1.0	1.0	1.0	0.5		
会計年度任用職員	2.0	0.5	0.5	0.5		

## 5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝	双小子不可叫	指標分析の推移、	上位施策にどう寄与したか、	
番号	事務事業	目標未達の理由	構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	不快害虫等の消毒・ 駆除相談事業	相談を受けて、適切に対応した。		気象等の自然的要因に大きく左右されるため、それを考慮した予算措置が必要である。また、災害時の不快害虫等の発生に対応する必要があるため、民間との連携の強化等を検討する必要がある。
02	スズメバチ駆除助成 事業	申請を受けて、適切に助成に係 る処理を行った。	れのあるスズメバチの駆除を支	気象等の自然的要因に大きく左右されるため、それを考慮した予算措置が必要である。
03				
04				
05				
06				
07				

(2) 視点別評価

	事業費の削減余地はないか		1 事業費の削減余地はない		
効率性	事業の外部化(民営化・業務委託等)	はできないか	1 実施済み		
	関連・類似する事業の統合はできない	か	3 統合できる事業はない		
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズは	あるか	1 市民ニーズは変わらずにある		
女当江	民間によるサービスで代替できる事業	はないか	1 民間によるサービスで代替できる事業がある		
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか		2 目的達成のために手段(最小事業)を改善する余地がある		
公平性	受益者負担は公正・公平か ○.負担導入済		育 ○-2 適正な受益者負担を導入している		
			○-2 市民等と恊働して適切に事業を実施している		
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	○.協働実施済	市民等協働実施済の場合のパートナー		

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する										
【今後の方針】 □ 拡充 □ 改善·変更 ■ 現状維持 □ 縮小 □ 休止·廃止										
・不快害虫等の駆除については、災害時に対応ができるよう職員の一定の知識や技術を維持しつつ、民間との連携										
│ 等を検討する。 │ ·河川や道路側溝等の市が管理する施設での不快害虫等の発生については、施設管理者が駆除を実施するよう、 │										
・河川や道路側溝寺の中が官理する施設での个侯舎虫寺の発生については、施設官理省が駆除を美施するよう、 関係課と引き続き調整を進める。										
	【参考】									
◎事業実施に	系る主な指標									
指標(単位)							単位			
指標	設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		
		目標値								
		実績値								
		達成率								
指標(単位)							単位			
指標	設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度		
		目標値								
		実績値								
		達成率								
○他市比較・ベ	ンチマーク(県	内外自治体	こと他自治体	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
比較事項				, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,						
団体名	鎌倉市									
他市実績										
当該事業実施に伴う										
他市比較に関す	他市比較に関する考え方									